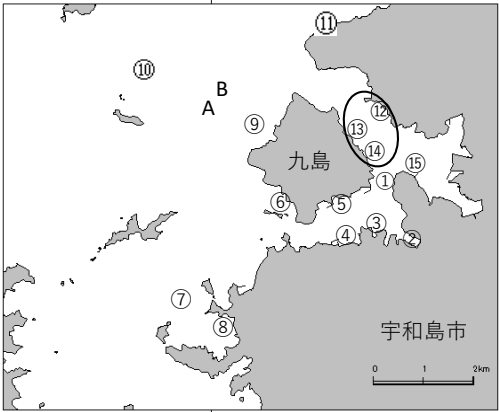


赤潮診断カード							
採水年月日	令和7年7月14日			13:00～14:30 着色域あり			
調査者	宇和島支所・水産研究センター						
出現状況	発生年月日	場所			発生範囲		
		宇和島湾			下記のとおり		
被害状況	-						
種類 / 地点番号 採水層	①	②	③	④	⑤	⑥	
	クレーン場	大福浦	第二出荷場沖	白浜	本九島	小高島	
珪藻類		0.0m	3.5m	0.0m	0.0m	0.0m	
カレニア・ミキモトイ		1,680	1,330	1,440	4,200	3,960	
コクロディニウム・ポリクリコイデス		0	510	98	7	18	
ヘテロシグマ・アカシオ		0	0	0	0	0	
その他の鞭毛藻類		0	0	0	0	0	
		140	220	320	330	430	
種類 / 地点番号 採水層	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	
	小池漁場	小池奥	沖出漁場	野島沖	吉田	赤松	
珪藻類	0.0m	0.0m	0.2m			0.0m	
カレニア・ミキモトイ	410	1,460	800			23,800	
コクロディニウム・ポリクリコイデス	26	2	23			1,480	
ヘテロシグマ・アカシオ	0	0	0			0	
その他の鞭毛藻類	0	40	0			10	
	160	260	150			900	
種類 / 地点番号 採水層	⑬	⑭	⑮	A	B		
	荒網代	和田	戎山	避難漁場	避難漁場		
珪藻類	0.0m	0.0m		1.3m			
カレニア・ミキモトイ	5,500	11,000		650			
コクロディニウム・ポリクリコイデス	600	4,060		1			
ヘテロシグマ・アカシオ	0	0		0			
その他の鞭毛藻類	10	160		0			
	290	460		170			
指導状況	危険濃度を上回る、最大4,060cells/mlのカレニア・ミキモトイが確認されました。また、中層にはより高密度の層がある可能性があります。今後悪天候が続き、細胞数の増加も見込まれます。海色の変化に注意するとともに、餌止めを行うなど、魚介類の管理には細心の注意を払うようお願いします。						
	【危険濃度】 カレニア・ミキモトイ(赤潮原因種) 1,000cells/ml						



○ 着色域